

No.	関連公益法人等の概要	財 務 状 況				基本財産等の状況及び取引の状況								
		項 目	金 額	項 目	金 額	項 目	金 額	項 目	金 額	割合				
1	一般社団法人ミニマルファブ推進機構 (法人番号6050005012022) (業務の概要) 当法人は、ミニマルファブ(小型半導体製造プロセス技術)等の次世代のあるべきファブシステム(以下「ミニマルファブ等」という。)を創造し、その技術の向上と普及を図り産業の発展に寄与することを目的として、当該目標を達成するため次の事業を行う。 ①ミニマルファブ等に係る技術研究開発及び調査研究 ②ミニマルファブ等に関する規格立案及び標準化推進 ③前①及び②の事業に係る保全及び認定の管理、運営 ④ミニマルファブ等に関する商標、ブランド、図面等の知的財産の管理、運営 ⑤内外機関との交流及び協力と普及活動 ⑥前①から⑤の事業の他、目的を達成するために必要な事業	(当機構との関係) 関連公益法人等 (役員の氏名：(当機構における最終職名、順不同)) 小林直人 久保内謙一 南洋一 西村一知	貸借対照表		収支計算書		基本財産	0	債務保証の明細	該当なし				
			資産	282,247,601										
			負債	265,675,570										
			正味財産の額	16,572,031										
			2	一般社団法人水素供給利用技術協会 (法人番号4010405014540) (業務の概要) (1) 水素の供給および利用技術に関する研究開発 (2) 水素インフラの安全・安心基盤整備に係る事業 (3) 燃料電池自動車の新規需要創出に係る事業 (4) 燃料電池自動車および水素ステーションの普及啓発 (5) 前各号に掲げるもののほか、当法人の目的を達成するために必要な事業	(当機構との関係) 関連公益法人等 (役員の氏名：(当機構における最終職名、順不同)) 宮田知秀 高橋稔 宮崎淳 田中重行 近藤政彰 秋月勇人 守谷隆史 鈴木貴雄 横啓 池田哲史 森亮二	貸借対照表		収支計算書		基本財産	0	債務保証の明細	該当なし	
						資産	506,307,896							
負債	413,588,477													
正味財産の額	92,719,419													
3	セキュアオープンアーキテクチャ・エッジ基盤技術研究組合 (法人番号9020005014299) (業務の概要) セキュアオープンアーキテクチャ・エッジ基盤技術研究組合(TRASIO)では、オープンアーキテクチャ(オープンな命令セットアーキテクチャ[ISA])として市場の認知が高まりつつあるRISC-V上にオープンなセキュリティ基盤を構築するための研究開発に取り組めます。 現在、各種の商用アーキテクチャに基づいたクローズドで高額なロイヤリティが必要なセキュリティ基盤が市場を席捲していますが、産業用途で最もニーズが高いLinuxベースアプリケーションに適用出来るオープンなセキュリティ基盤は市場には存在しません。 TRASIOは、産業用市場で実用可能なオープンなセキュリティ基盤を構築することで、日本の強みである産業用市場の活性化に貢献します。また、多くの企業や研究機関の皆様を対象にTRASIOのユーズ会員を募り、開発したオープンなセキュリティ基盤を普及促進するための活動にも取り組む予定です。	(当機構との関係) 関連公益法人等 (役員の氏名：(当機構における最終職名、順不同)) 新見幸秀 蛟嶋茂稔 水垣重生 大原達朗				貸借対照表		収支計算書		基本財産	0	債務保証の明細	該当なし	
						資産	99,545,056	当期収入合計額	234,942,877					
			負債	91,312,208	当期支出合計額	225,753,047								
			正味財産の額	8,232,848	当期収支差額	9,189,830								

※同法人は作成していない。作成した決算書類からは必要事項の記入が困難のため未記入とした。

(関連公益法人等に関する情報)

(単位：円、%)

No.	関連公益法人等の概要	財 務 状 況				基本財産等の状況及び取引の状況							
		項 目	金 額	項 目	金 額	項 目	金 額	項 目	金 額	割合			
4	技術研究組合CO2フリー水素サプライチェーン推進機構 (法人番号5010405014597) (業務の概要) 当技術研究組合は、グローバルなCO2フリー水素サプライチェーン構築のための技術的課題を解決し、水素供給事業の基盤を確立することを目的として、次の事業を行っています。 (1) 組合員のためにCO2フリー水素の製造・輸送・利用技術に関する試験研究を実施すること。 (2) 組合員のために前号の試験研究の成果を管理すること。 (3) 組合員に対する技術指導を行うこと。 (4) 試験研究のための施設を組合員に使用させること。	(当機構との関係) 関連公益法人等 (役員の氏名：(当機構における最終職名、順不同)) 原田英一 渡邊聡 水本明彦 吉田康子 星野達生	貸借対照表		収支計算書		基本財産	0	債務保証の明細	該当なし			
			資産	2,478,211,538	当期収入合計額	4,812,411,794							
			負債	2,475,478,627	当期支出合計額	4,811,373,356							
			正味財産の額	2,732,911	当期収支差額	1,038,438							
					正味財産増減計算書		債権債務の明細		事業収入	4,811,780,223			
							未収入金	218,666,700	うち当機構発注高	2,541,326,700	52.81%		
									競争契約				
									企画競争・公募	2,541,326,700	52.81%		
									競争性のない随意契約				
		※同法人は作成していない。作成した決算書類からは必要事項の記入が困難のため未記入とした。											
5	技術研究組合FC-Cubic (法人番号5010605002204) (業務の概要) 第5次エネルギー基本計画や水素・燃料電池戦略ロードマップ等で定めるシナリオに基づき2030年以降の自立普及拡大に資する高効率、高耐久、低コストの燃料電池システムを実現するためのユーザーニーズに基づく協調領域の基礎技術を開発し、世界に先駆けて市場導入を開始した我が国の燃料電池技術の競争力を強化し、世界市場において確固たる地位を確立することをマネジメントグループの目的とする。 電気化学的特性測定グループは、NEDO技術開発ロードマップにおいて2030年以降に目指すべき値として設定された「航続距離：800km以上」、「スタック出力密度：6kW/L」、「最大負荷点電圧0.6V以上」、「作動最高温度100℃以上」及び「燃料電池システムコスト<0.4万円/kWh」を実現するためには、更なる研究開発が必要となっている。また、世界に先駆けて我が国の自動車メーカーがFCVの量産を開始したことを受け、自動車メーカーの当初想定とは異なる新たな課題が明確になりつつあり、前述の事業では取り組んでこなかった新たな共通課題が顕在化してきており、これまでの成果と、新たな課題を踏まえ、車載用燃料電池の本格的普及を実現する為に、新たな共通課題を解決することが必要となってきており、そのためにも燃料電池の材料サンプルを共通的な指標で構造評価してその結果を研究者へフィードバックするとともに、産業界が直面する技術的な課題の解決に取り組む「PEFC評価解析プラットフォーム」を構築し、新たな共通課題を解決することを目的とする。	(当機構との関係) 関連公益法人等 (役員の氏名：(当機構における最終職名、順不同)) 濱村芳彦 大仲英巳 土井三浩 小原英夫 佐藤純一 松尾歩 通坂久貴 高柴久則 小林哲彦 上野真	貸借対照表		収支計算書		基本財産	0	債務保証の明細	該当なし			
			資産	82,249,814	当期収入合計額	268,683,370							
			負債	58,304,990	当期支出合計額	328,889,193							
			正味財産の額	23,944,824	当期収支差額	△ 60,205,823							
					正味財産増減計算書		債権債務の明細		該当なし	事業収入	262,126,000		
										うち当機構発注高	254,126,000	96.95%	
										競争契約			
										企画競争・公募	254,126,000	96.95%	
										競争性のない随意契約			
		※同法人は作成していない。作成した決算書類からは必要事項の記入が困難のため未記入とした。											
6	技術研究組合リチウムイオン電池材料評価研究センター (法人番号8120905004522) (業務の概要) リチウムイオン電池等蓄電池材料の評価に関する試験研究	(当機構との関係) 関連公益法人等 (役員の氏名：(当機構における最終職名、順不同)) 吉野彰 川合道弘 土山正明 吉村秀明 恒川哲也 川平博一 高村正一 菊地保貴 丸山平二 野崎貴司 射場英紀 赤澤誠治 西村公一 鈴木周 田部洋 雑賀哲行 土井三浩 須田信良 吉田雅也 原川浩美 相澤将徒 須郷望 西原昭二 岩本佑一 大林達彦 安田和明 矢島和男 木村徹 木下明生 赤堀金吾 岩田和之 小笠原修一 神崎壽夫 井上覚 高見明秀 小野村義弘 小畑敷生	貸借対照表		収支計算書		基本財産	0	債務保証の明細	該当なし			
			資産	799,655,058	当期収入合計額	1,139,415,926							
			負債	453,384,697	当期支出合計額	1,094,619,355							
			正味財産の額	346,270,361	当期収支差額	44,796,571							
					正味財産増減計算書		債権債務の明細		該当なし	事業収入	1,139,369,126		
										うち当機構発注高	872,966,472	76.62%	
										競争契約			
										企画競争・公募	872,966,472	76.62%	
										競争性のない随意契約			
		※同法人は作成していない。作成した決算書類からは必要事項の記入が困難のため未記入とした。											

(関連公益法人等に関する情報)

(単位：円、%)

No.	関連公益法人等の概要	財 務 状 況				基本財産等の状況及び取引の状況						
		項 目	金 額	項 目	金 額	項 目	金 額	項 目	金 額	割合		
13	<p>電子商取引安全技術研究組合 (法人番号7010005005004)</p> <p>(業務の概要) 本組合は、情報技術/システムのセキュリティに関する試験研究と組合員のセキュリティ技術水準の向上を図ることを目的としています。 現在の試験研究計画の概要は、1) ICチップ、搭載されるソフトウェア、これらを用いた機器とシステムのセキュリティ保証、防御技術の研究、2) ソフトウェア、IT機器及びこれらを用いたシステムの高度なセキュリティ評価技術、およびこれに関連するセキュアな製品の設計開発技術の研究です。</p>	(当機構との関係) 関連公益法人等	貸借対照表		収支計算書		基本財産	0	債務保証の明細	該当なし		
			資産	179,010,879	当期収入合計額	544,351,972						
			負債	182,460,541	当期支出合計額	563,753,265						
			正味財産の額	△ 3,449,662	当期収支差額	△ 19,401,293						
			正味財産増減計算書				債権債務の明細		事業収入	544,307,555		
			※同法人は作成していない。作成した決算書類からは必要事項の記入が困難のため未記入とした。				未払金	19,577,840	うち当機構発注高	520,257,555	95.58%	
									競争契約			
									企画競争・公募	520,257,555	95.58%	
									競争性のない随意契約			
14	<p>未利用熱エネルギー革新的活用技術研究組合 (法人番号5010405012246)</p> <p>(業務の概要) 一次エネルギーの大半は有効活用できておらず、年間1兆kWhにもものぼる未利用熱エネルギーの大部分が排熱として廃棄されている現状にある。また未利用熱の有効活用に関しては、自動車・住宅等幅広い分野において大きな課題となっている。 本プロジェクトでは様々な環境下における未利用熱エネルギーの有効利用に注目し、広域に分散した熱を有効利用する技術の基盤となる熱マネジメント技術として、熱を逃さない技術(断熱)、熱を貯める技術(蓄熱)、熱を電気に変換する技術(熱電変換)等の技術開発を一体的に行うことで、未利用熱エネルギーを経済的に回収する技術体系を確立すると同時に、同技術の適用によって自動車・住宅等の日本の主要産業競争力を強化し、社会全体のエネルギー効率を向上させる、新省エネルギー技術の中核とした新たな産業創成を目指す。</p>	(当機構との関係) 関連公益法人等	貸借対照表		収支計算書		基本財産	0	債務保証の明細	該当なし		
			資産	273,203,576	当期収入合計額	695,280,154						
			負債	258,131,185	当期支出合計額	697,754,041						
			正味財産の額	15,072,391	当期収支差額	△ 2,473,887						
			正味財産増減計算書				債権債務の明細	該当なし	事業収入	695,274,969		
			※同法人は作成していない。作成した決算書類からは必要事項の記入が困難のため未記入とした。						うち当機構発注高	650,322,659	93.53%	
									競争契約			
									企画競争・公募	650,322,659	93.53%	
									競争性のない随意契約			
15	<p>特定非営利活動法人国際レスキューシステム研究機構 (法人番号3140005005300)</p> <p>(業務の概要) ・災害救助に関連する最先端テクノロジーの研究開発、調査と学術会議の開催 ・災害救助に関連する学術啓蒙活動および国際協力の推進 ・災害救助に関連する普及と啓発</p>	(当機構との関係) 関連公益法人等	貸借対照表		収支計算書		基本財産	0	債務保証の明細	該当なし		
			資産	105,326,782	当期収入合計額	104,296,412						
			負債	23,733,316	当期支出合計額	103,263,063						
			正味財産の額	81,593,466	当期収支差額	1,033,349						
			正味財産増減計算書				債権債務の明細	該当なし	事業収入	101,784,776		
			※同法人は作成していない。作成した決算書類からは必要事項の記入が困難のため未記入とした。						うち当機構発注高	48,834,274	47.98%	
									競争契約			
									企画競争・公募	48,834,274	47.98%	
									競争性のない随意契約			

(関連公益法人等に関する情報)

(単位：円、%)

No.	関連公益法人等の概要	財 務 状 況				基本財産等の状況及び取引の状況								
		項 目	金 額	項 目	金 額	項 目	金 額	項 目	金 額	割合				
19	<p>一般社団法人日本微細薬類技術協会 (法人番号4020005014659)</p> <p>(業務の概要) 一般社団法人日本微細薬類技術協会(IMAT)は、微細薬類産業の基盤構築に取り組み、微細薬類の産業利用と技術の発展を推進する目的で設立されました。IMATは、国内の事業者及び研究者の技術的知見や意見を集約し、研究地点の整備・運用や標準化を体系的且つ効率的に推進することで、循環型社会の実現に資する“新産業”の基盤構築に取り組んでおります。</p>	(当機構との関係) 関連公益法人等	貸借対照表		収支計算書		基本財産	0	債務保証の明細	該当なし				
			資産	76,098,279										
			負債	36,924,216										
			正味財産の額	39,174,063										
			20	<p>公益財団法人地球環境産業技術研究機構 (法人番号2130005012678)</p> <p>(業務の概要) 我が国内外の研究機関と協力しつつ、地球環境の保全に資する産業技術に関する研究開発、調査研究等を行うとともに、これらに関する情報の収集・提供等を行うことにより、地球環境の保全に資する産業技術の進歩向上を図り、もって地球環境の保全及び世界経済の発展に資することを目的とします。 その目的を達成するため、次の事業を行います。 (1) 地球環境の保全に資する産業技術に関する調査研究及びこれらに対する支援 (2) 地球環境の保全に資する産業技術に関する研究開発及びこれらに対する支援 (3) 地球環境の保全に資する産業技術に関する国際交流の推進 (4) 地球環境の保全に資する産業技術に関する情報の収集及び提供 (5) 地球環境の保全に資する産業技術に関するセミナー・シンポジウム等の開催 (6) その他本財団の目的を達成するために必要な事業</p>	(当機構との関係) 関連公益法人等	貸借対照表		収支計算書		基本財産	4,095,597,699	債務保証の明細	該当なし	
						資産	9,222,852,328							
負債	1,659,642,551													
正味財産の額	7,563,209,777													
21	<p>技術研究組合NMEMS技術研究機構 (法人番号5010005017249)</p> <p>(業務の概要) NEDOのIoT推進のための横断技術開発プロジェクトの一環として、「超高効率データ抽出機能を有する学習型スマートセンシングシステム(LbSS)の研究開発(2016～2020年)」を実施しています。さらに、IoT社会実現のための革新的センシング技術開発として、「薄膜ナノ増強蛍光による経皮ガス成分の超高感度バイオ計測端末の開発(2019～2021年)」を実施しています。</p>	(当機構との関係) 関連公益法人等				貸借対照表		収支計算書		基本財産	0	債務保証の明細	該当なし	
						資産	124,948,628	当期収入合計額	194,799,500					
			負債	80,341,934	当期支出合計額	195,119,296								
			正味財産の額	44,606,694	当期収支差額	△ 319,796								

※同法人は作成していない。作成した決算書類からは必要事項の記入が困難のため未記入とした。

(関連公益法人等に関する情報)

(単位：円、%)

No.	関連公益法人等の概要	財 務 状 況				基本財産等の状況及び取引の状況								
		項 目	金 額	項 目	金 額	項 目	金 額	項 目	金 額	割合				
25	二酸化炭素地中貯留技術研究組合 (法人番号1130005014543) (業務の概要) 本組合は、地球温暖化対策としての実用化規模での二酸化炭素地中貯留技術開発に関する課題を解決し、将来的な二酸化炭素地中貯留事業に資するために、次の事業を行う。 (1) 組合員のために二酸化炭素地中貯留技術に関する試験研究を実施すること。 (2) 組合員のために前号の試験研究の成果を管理すること。 (3) 前各号の事業に附帯する事業	(当機構との関係) 関連公益法人等 (役員の氏名：(当機構における最終職名、順不同)) 山地憲治 青木智幸 平松晋一 矢野雄策 浜田康史 栗村英樹 鍵本広之 吉良仁秀 杉谷芳明	貸借対照表		収支計算書		基本財産	0	債務保証の明細	該当なし				
			資産	513,668,721	※技術研究組合法には「収支計算書」の作成義務がなく、作成していない。									
			負債	508,631,373										
			正味財産の額	5,037,348										
					正味財産増減計算書		債権債務の明細		事業収入	1,055,926,900				
					一般正味財産増減の部		未収入金	14,093,900	うち当機構発注高	1,042,226,900	98.70%			
			収益	1,055,928,127	収益	0			競争契約					
			受取補助金等	1,042,226,900	受取補助金等	0			企画競争・公募	1,042,226,900	98.70%			
			その他の収益	13,701,227	その他の収益	0			競争性のない随意契約					
			費用	1,051,648,863	費用等	0								
			事業費	1,038,707,448	当期増減額	0								
			管理費	11,558,329	指定正味財産期首残高	0								
			その他の費用	1,383,086	指定正味財産期末残高	0								
			当期増減額	4,279,264										
			一般正味財産期首残高	758,084										
			一般正味財産期末残高	5,037,348	正味財産期末残高	5,037,348								
			26	一般財団法人石炭フロンティア機構 (法人番号6010405010488) (業務の概要) 石炭及び関連する各種エネルギー等に関する調査研究、情報の収集・提供、人材の育成、技術開発、技術の普及・移転及び事業化の支援等を行うことにより、国際的な石炭供給の増大及び地球環境に調和する石炭利用の推進を図り、もって我が国におけるエネルギーの安定確保及び産業経済の健全な発展に寄与することを目的とします。	(当機構との関係) 関連公益法人等該当見込み (役員の氏名：(当機構における最終職名、順不同)) 北村雅良 岸和博 原田英一 塚本修 橋口昌道 松田順一郎 氣薮尚志 藤原尚樹	貸借対照表		収支計算書		基本財産	802,191,000	債務保証の明細	該当なし	
						資産	2,257,688,433	※公益法人会計基準には「収支計算書」の作成義務がなく、作成していない。						
負債	115,581,112													
正味財産の額	2,142,107,321													
		正味財産増減計算書					債権債務の明細	該当なし	事業収入	1,434,863,945				
		一般正味財産増減の部							うち当機構発注高	305,139,549	21.27%			
収益	1,549,041,663	収益				1,252,864			競争契約					
受取補助金等	1,403,113,287	受取補助金等				0			企画競争・公募	305,139,549	21.27%			
その他の収益	145,928,376	その他の収益				1,252,864			競争性のない随意契約					
費用	1,675,385,533	費用等				△1,455,904								
事業費	1,377,089,638	当期増減額				△ 203,040								
管理費	297,201,759	指定正味財産期首残高				602,527,040								
その他の費用	1,094,136	指定正味財産期末残高				602,324,000								
当期増減額	△ 141,825,870													
一般正味財産期首残高	1,681,609,191													
一般正味財産期末残高	1,539,783,321	正味財産期末残高				2,142,107,321								

(注1) 事業収入及び当機構発注高については、No.1～15の法人は税抜方式、No.16～26の法人は税込方式で記載

(注2) No.26については、関連公益法人等の該当見込みとなるが、公益法人等側の決算完了時期との関係から、当機構の財務諸表作成時点において各公益法人の当事業年度の財務諸表が入手困難であるため、財務状況並びに基本財産等の状況及び取引の状況の欄は各公益法人の前事業年度の実績に基づいて記載